

HEADLINE

●第3次図書贈呈団が元気に帰国しました！

★第3次図書贈呈団が元気に帰国しました！

～モンゴル国オブス県マルチン郡の小中学校の子供たちに図書を贈呈～

6月4日(金)午後、第3次図書贈呈団の11名が関西空港に到着しました。長旅の疲れも見せず、達成感いっぱい元気な笑顔の面々でした。

大野団長のメッセージ

今回の旅は、オブス県マルチン郡への図書贈呈や文化・スポーツ交流のほか、エルデネットという街のエネレル子供センターでの子供たちとの交流や、ウランバートル市内にある日本センターでの企画展、児童文学作家のダシドンドグ氏による講演、モンゴル国立音楽団「イフガザル」のメンバーによるミニコンサートなど、さまざまな交流を行ってきました。

マルチン郡への図書贈呈では、組合員のみなさんのご協力によりバザー等で集められた資金と、第1次のメンバーであった冷水真吾さんのご両親より寄付いただいた資金を元に約200冊の図書やサッカーボールなどのスポーツ用品を贈呈し、そして神鋼鋼線工業労働組合より血圧計などの医療機具を贈呈することができました。

また当社従業員と神鋼鋼線工業従業員の子供たちが描いた絵の展示や、日本文化や風景を紹介する映像展を行い、多くの方々が集まって黒山の人だかりとなり大盛況となりました。これらの展示された絵は、マルチン郡だけではなくオブス県にある近隣の郡の方たちにも見せたいとの申し入れもあり寄贈することとなりました。

みなさんの温かいご支援の気持ちを、確かにモンゴルまで届けることができましたと思います。今後とも末永くこの交流が続けられるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

第3次図書贈呈団の日程

- 5/27 日本発→モンゴル:ウランバートル着
- 5/28 ウランバートル→エルデネット:エネレル子供センター訪問
- 5/29 エルデネット→ウランバートル:日本センターで企画展&講演会などを開催
- 5/30 ウランバートル→オブス県マルチン郡へ移動
- 5/31～6/1 図書贈呈式、子供絵画展、映像展、文化・スポーツ交流などを開催
- 6/2～6/3 オブス県マルチン郡→ウランバートル
- 6/4 ウランバートル→日本到着



▲デンスマ校長に目録を渡す大野団長



▲図書贈呈式に集まった皆さん



▲贈呈した図書



▲友好のモニュメント



▲贈呈式で挨拶するツェンデスレン郡長



▲折り紙教室の様子



▲日本センターで企画展を開催



▲エネレル子供センターで



▲マルチンでの乗馬体験



▲モンゴル国営放送局を訪問したメンバー



▲マルチンの元気な子供たち

### ★参加したメンバーの一言★

川端さん・・・今回の旅では、当ユニオンが行なっているモンゴルとの交流について、モンゴル国営放送局のインタビューを受け、その模様がテレビで放送されました。これまで続けてきたモンゴルとの交流活動が同国内で評価されていることが実感できました。

福井さん・・・エネレル子供センターでの交流では、子供たちの目が輝き、本当に喜んでくれた笑顔が忘れられません。貴重な体験をありがとうございました。

東田さん・・・自分が実際にモンゴルに訪れ、図書を手にした子供たちの心から喜んでいる笑顔を見ただけで、ハッキリと図書贈呈団の必要性を感じました。子供たちの将来の可能性を広げる図書の贈呈がこれからも継続されることを願います。

神地さん・・・日本センターでは、エコユニオンとモンゴル国との今までの交流について、展示と活動報告によって現地のみなさんに知ってもらえたのは、とても嬉しいと思います。また、本場で聴くホーミーは幻想的でとても心地よかったです。

東さん(神鋼鋼線工業労組)・・・モンゴルの人達と心の通った交流を行うことによって、私たち自身が様々なことを感じ、そして成長することができました。心と心の結びつきが交流の第一歩であると感じました。これからも交流がさらに発展するように、今回の経験を周囲の人達に伝えていきます。

詳細は後日発行の要録集をご覧ください。